# き そきょういくほしょうがっかい だい かいけんきゅうたいかい あんない 基礎教育保障学会 第6回研究大会のご案内

学会員の皆さまには、平素より、本学会の運営に多大なるご協力をいただきまして、誠にありがと うございます。

さて、当初北海道での対面開催を予定していた基礎教育保障学会第6回研究大会ですが、今回も しんがた 新型コロナウィルス感染症(COVID-19)の感染状況に鑑み、Zoomによるオンラインミーティング という形で開催することといたしました。皆さまと直接お会いできないことはたいへん残念ですが、オ ンラインによって、基礎教育保障にかかわる研究の成果や情報等の共有・交流を進めたいと考えて おりますので、ぜひとも多くの方々にご参加いただきたく、お願い申し上げます(なお、オンライン開催 のため、例年行っているポスター発表や交流会は中止とします)。

また、オンラインミーティングに参加可能な環境にいらっしゃらない会員の管さまには、このような事態となりましたことを、深くお詫び申し上げます。新たな感染症への対応のため、上記のような措置をとらざるを得なかった点につきまして、何とぞ了解をくださいますと、幸いです。

そこで、オンラインミーティングにご参加いただけない会員の皆さまには、紙媒体の資料(「発表 まうししゅうろく とう 要旨集録」等ですが、詳細は改めてお知らせします)を後日郵送させていただきたいと考えており ます。この点につきましてもご了解をいただけますよう何とぞよろしくお願い申し上げます。

き そきょういくほしょうがっかい だい かいけんきゅうたいかいじっこういいんかい 基礎教育保障学会 第6回研究大会実行委員会

# たいかいじむきょく れんらくさき <大会事務局の連絡先>

☆電子メールアドレス: jasbel.taikai@gmail.com

※お問い合わせ等は、できる限りメールでお願いします。

でんわ ☆電話:090-3169-0694(京都女子大学 発達教育学部 岩槻知也)

#### たいかいさんかもうしこみほうほう **<大会参加申込方法>**

参加ご希望の方は、8月31日(火)までに、下記のURLにあるGoogleフォーム (https://forms.gle/KBE222AZgGj4nG4i7)にてお申し込みください。お申し込みいただいた皆さまには、後日、オンラインミーティングに参加するための情報(参加方法の詳細やミーティング I D・パスワード等)をご連絡します。また、このオンラインミーティングへのご参加にあたって、配慮が必要なこと等がございましたら、具体的にその内容を、上記のGoogleフォームにてお知らせください。できる限り対応させていただきます。

# じゅうけんきゅうはっぴょう じっせんほうこく はっぴょうもうしこみほうほう ※ 自由研究発表・実践報告の発表申込方法

べっし じゅうけんきゅうはっぴょう じっせんほうこくようこう ごさんしょう かつちゅうじゅん かっちゅうじゅん →別紙「自由研究発表・実践報告要項」をご参照ください(6月中旬までには、ホームページ上にアップします)。

まいた じょうほう がっかい 最新の情報は、学会ホームページ内の大会情報をご覧ください。

き そきょういくほしょうがっかい 基礎教育保障学会ホームページ:<u>http://jasbel.org</u>

> たいかいじょうほう 大会情報:http://jasbel.org/taikai/

### 1.開催日·内容

2021年9月18日(土) 自由研究発表・実践報告、理事会・総会

2021年9月19日(日) ①全体シンポジウム(現地企画)

②「特定課題研究」シンポジウム(「特定課題研究」とは、本学会が特定のテーマを定めて重点的に行う研究のことを指します。今

### ばんたい げんちきかく しゅし ☆ 全体シンポジウム (現地企画) のテーマと趣旨

ほっかいどう やかんちゅうがく き そきょういくほしょう かんが 【テーマ】「北海道の夜間中 学と基礎教育保障のこれからを 考 える」

## しゅし【趣旨】

戦後の社会的混乱や貧困、差別によって教育を受けられなかった人々の教育機会を保障する

にゅうよう やくわり は かんちゅうがく きんねん ふとうこう がいこく
重要な役割を果たしてきたのが夜間中学である。近年では不登校や外国にルーツのある子どもたちも増え、夜間中学の必要性がさらに高まってきている。2016年に教育機会確保法が制定され、
こうりっやかんちゅうがく せっちがくじゅう 公立夜間中学の設置拡充が求められているが、法制定後に開校したのは、わずか 5校に留まっている。

しかし、北海道では教育機会確保法の制定を受けて 2017年に「夜間中学に関する協議会」が設置され、さらに札幌市においては 2022年度に市立夜間中学を開設することが決定されている。 とうこうはるして、生徒の誰もが安心して、学びの主役となれる多様性を尊重する学校』を指げ、市内のさまざまな組織・団体と連携した構想が練られている。とりわけ、夜間中学としての単独校設置は、画期的な構想である。したがって、今後の夜間中学校のあるべき姿として、生活の一つのモデルとなりうるものであり、同校の開設の経緯や学校の体制・運営の具体的な構想について報告を得

たい。

他方、道内の礼幌市以外の地域についてはまだ夜間中学の設置計画は無く、広大な地域における基礎教育保障は空白のままである。全国的に見ても広大な非都市部を抱える県は多く、そうした地域において義務教育として位置づけられる基礎教育をいかに保障していけるかは重大な検討課題である。そこで北海道での議論の状況について報告を得て、今後の夜間中学の設置形態や教育の方法、というがくした。

「ほうかくとう へのさまざまな支援、散居する義務教育未修了者等への教育提供の方法などについての議論を深めたい。

かいさいほうほう ズ - ム 2.開催方法 : Zoomによるオンラインミーティング

# 3. 大会日程

9月18日 (土)	りじかい 理事会 9:00~11:00	休憩	総会   II:30~   I2:30	休憩	自由研究系	がよう じっせんほうこく こうりゅう と表・実践報告(交流) :00~17:00
9月19日 (日)	ぜんたい 全体シンポジウム 9:30~12:00	休憩	とくていかだいけんきゅう 「特定課題研究」シンポジウム  4:00~ 6:00			

4. 大会参加費 : 無料